

太田 知恵の和で出た『場』の活用意見

～「こんなことできたらおもしろいんちゃう」・「こんなことやってみたい」～

NO	グループ	タイトル	活用する場所	内容
1	講座・講演	講演		いま話題となっている種々のテーマで講演を聞きたい。例えば災害、地震等の日常の問題。
2		身近な講演会	追手門学院	防災を含め、情報を共有できる場所が欲しい。
3		OPEN記念講座		現代、過去の日本人の著名な人物を招き講演会を開く。政治、経済、社会又は、スポーツ、国民学ジャーナリストの分野から。
4		知事さんの講演	会場	知事さんに親近感覚える
5		外国語で挨拶	教室	日本にも色々な国の方が来られるので、何かと便利。
6		子育て講座	教室・公園	学生と共に。講師を招いて、リズム遊びや読み聞かせ。
7		地元総持寺研究	総持寺及び追手門学院大学	由緒ある寺院について（歴史、考え等）もっと知り、地元との繋がりについて、考え発信していく。
8		生活の中でごみ問題	追手門学院大学	学生も参加していただき、基本的に考え実行できることを話し合い、提案したい。自発的にいつも早く掃除している人を見かける。
9	学習・教室	合気道・武術	教室	半年に一度位、礼儀作法等を学び日頃の挨拶等を行う。
10		パソコン教室	教室	シルバーでもやっているのですが、遠いので。
11		簡単料理	ミーティング室	月1回程度、何人が集い研究する。色々な方々とふれあう事ができる食べる事は生きることだ。
12		あやとりの会	教室	指先を使う事で脳の活性化。
13	遊び・イベント	オリンピック観戦・パブリックビューイング	追手門学院大学1階ロビー	2020年の東京オリンピックの観戦を、1階ロビー・TV観戦で開放して欲しい。
14		花火鑑賞	高・大学の屋上	年1回、8月8日19時～21時まで弁天花火があるので、屋上を提供して観賞したい
15		小学生・幼児向けイベント	公園	学生と共に。自転車、ボール、スケボーなどの遊び、大縄跳びなどのスポーツ。
16		地域で大鬼ごっこ	広場	大勢でおにごっこをする。
17		地域でだるまさんが転んだ	広場	大勢でだるまさんがころんだをする。
18		体力測定	広場とキャンパス内建物	年1回～2回、簡単な体力測定をイベント的に実施。（前屈、反復幅跳び、ボール投げなど小学校で行う様な物や、高齢者でも参加しやすいもの）
19		安威川でレクリエーション	安威川・追手門学院大学	川はいろんな切り口ができる。その切り口ごとに興味関心のある人が集まって、討論し、発表。場合によりその結論から実行できるものを施策として活用する。
20		よさこい踊りや阿波踊り		よさこい踊りや阿波踊り等、若者から高齢者まで参加、見学できる催し。
21		ふるさと祭り		イベント（ふるさとまつり）高齢化の為、設営が大変。企画手伝い、出店、部活の演技。チアダンス、プラスバンド等。
22		流しそうめん大会		長い流しそうめんの台を作り、みんなで食べる。（売らない）
23		芋掘り		学内の広場の一部で作り、子ども達に開放。学生と共にふれあいの場。
24		フリーマーケット	追手門学院大学	月1位で開催し、フリーマーケットの収入を、子ども食堂の資金にする。家庭にある不用品（リサイクル品）を持ち寄って、フリーマーケットができる場を提供して欲しい。残った品は各自で持ち帰る。
25		マーケット	追手門学院大学の広場	三島農業組合（太田地区農産物含む）による定期的な野菜、米、果物、花等のマーケットを開催する。
26	発表・練習	写真展	空教室	6か月に1回程度、この地域の風景、四季折々の変化、赤ちゃんから大人、老人の笑顔の写真、タイトルを決めて実施する。
27		音楽の練習・発表の場	追手門学院大学ホール	音楽の練習の場（音響がふさわしいのか不明だが）の確保と市民向け発表の場。著名アーティストを招く。（ジャンルは問わない。オーケストラ規模まで取り込めると良い。ピアノは備え付け）
28		ハワイの気分を味わおう！	広場	ウクレレの音楽に合わせて、フラダンスを踊る。年に2回程度行う。
29	情報発信	成長する「地域の●●」		地域住民へ「情報開示」の一つとして、「地域新聞」を制作、配布。年3回ぐらい、オールカラー。制作、企画、取扱、配布は学生。
30		地域タウン誌の発行	追手門学院大学	講義で学んだことを活かして、地域の住民との交流を通じた取材力や編集力を高める実践を積む。
31	安全・安心の取組	震災・防災訓練	大学校内	月1回程度、震災・防災の件で消防署と消防団員（地域）と学生との合同訓練。
32		防災講座の開設	教室・公園	災害に対する啓発活動。子共から高齢者対象。（学生と共に）実際の地震がおこった時を想定しての避難訓練。（教室1～2回、公園3回目） 1.企画会議、2.工程表作成、3.参加者募集と運営、4.実施
33	子育て・高齢者支援	子育てサロン	広場	走りまわれるスペースが欲しい。
34		高齢者サロン	広場	春、桜の花見や、軽食を食べたりして集いあいたい。
35		子育て広場	大学の一室など	最初は月1回程度。定着すれば週1回でも親子（幼児・乳児を育てている）と一緒に遊んだり、情報交換できる場所。（学生も一緒に）
36		小学生に夏休みランチサービス		小学生に夏休みにランチサービスをしているが、公民館では、キャパオーバーのためスペースを悩んでいる。（1日250人×3日間）
37		子ども食堂	追手門学院大学の食堂	月に1～2回、小・中学生に夕方ただで夕ご飯を食べれる場所。（カレー、ごはん、みそ汁、おかず一品）ごはんの後は交流。
38	その他	産官学と地域住民の創発的な語り場	追手門学院大学	月1回以上、現在の「太田知恵の和」のような場を設定し、地域住民の抱える最新課題の拾い上げと共有を目指して。迅速かつ継続的な、自治的な新企画な活動を立ち上げる。
39		図書室の開放	追手門学院大学の図書室	図書室に雑誌、絵本、情報誌コーナーを作って欲しい。
40		追大内に喫煙所	追手門学院大学の校舎内	追大の中に喫煙所を作って欲しい。（歩きタバコやポイ捨てが目立つ）
41		選挙の投票所	追手門学院大学の校舎内	選挙の投票場所にして欲しい。